

厚生労働科学研究費補助金（成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）研究班
**「タンデムマス導入による新生児マススクリーニング体制の整備と
 質的向上に関する研究」**

(H22- 次世代 - 一般 -005) (研究代表者 山口清次)

研究分担者	分担研究課題
1) 山口清次 島根大学医学部小児科学教授	効率的な体制、臨床的效果に関する研究、および研究総括
2) 重松陽介 福井大学医学部看護学科教授	タンデムマス診断精度向上・維持、対象疾患設定に関する研究
3) 松原洋一 東北大学大学院遺伝病学教授	効果的な診療ネットワークの整備に関する研究
4) 大浦敏博 仙台市立病院小児科医長	患者の QOL 向上に関する研究
5) 宮崎 徹 東京大学大学院分子病態医科学教授	新技術を応用した有機酸血症治療法の開発
6) 原田正平 国立成育医療研究センター研究所室長	検査体制、精度管理体制の質的向上に関する研究
7) 大日康史 国立感染症研究所主任研究官	新生児マススクリーニング事業の費用対効果の研究
8) 平原史樹 横浜市立大学生殖生育病態医学教授	産科医療機関との連携向上に関する研究

